

がん感染症疾病対策課感染症対策係  
 担当 西田、阿部  
 直通：092-643-3597  
 内線：3386

## 福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和5年第8週（令和5年2月20日～令和5年2月26日）

福岡県感染症情報センター

### ■ コメント

- 第8週は、梅毒の報告が9件ありました。第8週までの累積報告数は98件で、昨年同時期（52件・速報値）より約2倍多い状況です。梅毒は、主に性的な接触により感染します。早期に治療することで治る病気ですが、治療が遅れたり、治療せずに放置したりすると、脳や心臓に重大な合併症を起こすことがあります。県内の各保健所では、エイズや性感染症（梅毒等）の相談や無料・匿名での検査を実施しています。実施できる検査や検査日などは各保健所までお問い合わせください。また、福岡県ホームページ「【注意！】梅毒の感染者が例年に比べてとても増えています（症状に関する写真も掲載しています）」（<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/baidoku2018.html>）に症状等の詳しい情報を掲載していますのでご活用ください。
- 福岡県感染症情報ホームページ（[http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc\\_fukuoka/](http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/)）では、感染症発生情報、病原体検出情報などがご覧になれます。

### ■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	6	66	205	1,513
レジオネラ症	1	9	20	176
アメーバ赤痢	2	6	11	59
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	13	30	223
急性脳炎	1	11	6	59
後天性免疫不全症候群	1	5	16	98
侵襲性肺炎球菌感染症	2	10	19	227
梅毒	9	98	201	1,687

※新型コロナウイルス感染症の最新の発生状況等は別紙をご覧ください。

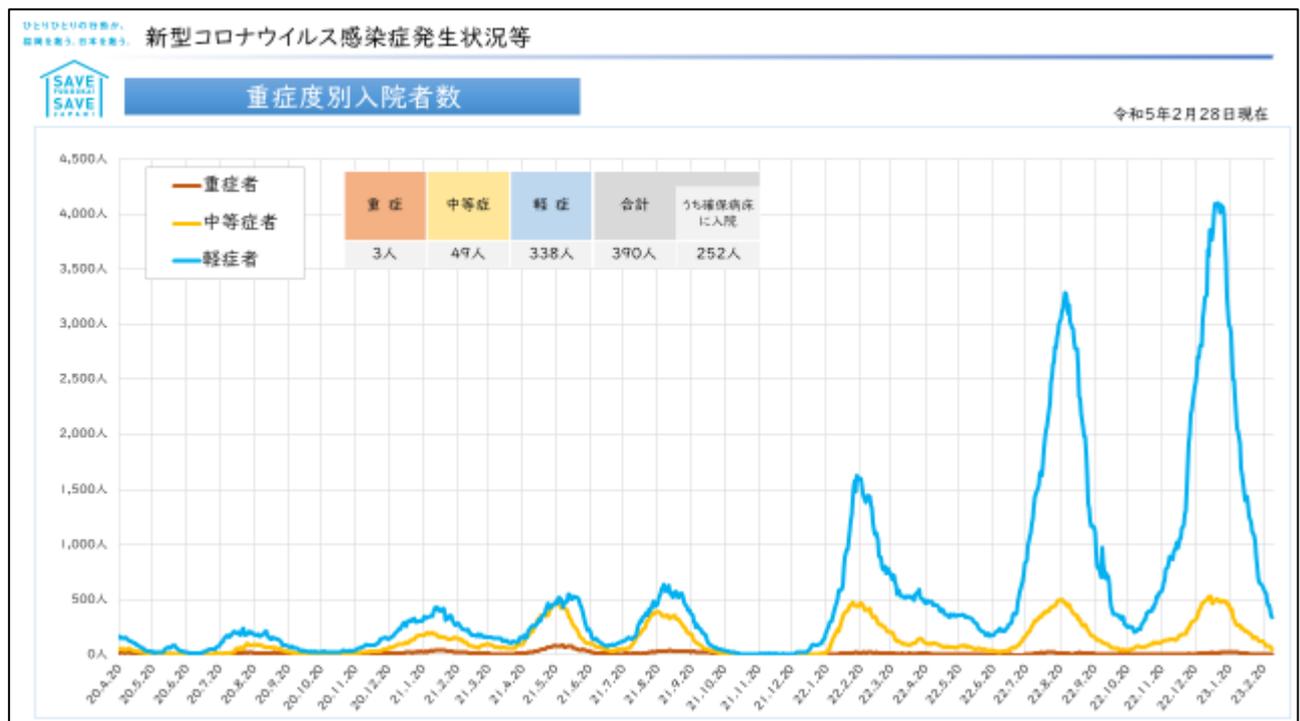
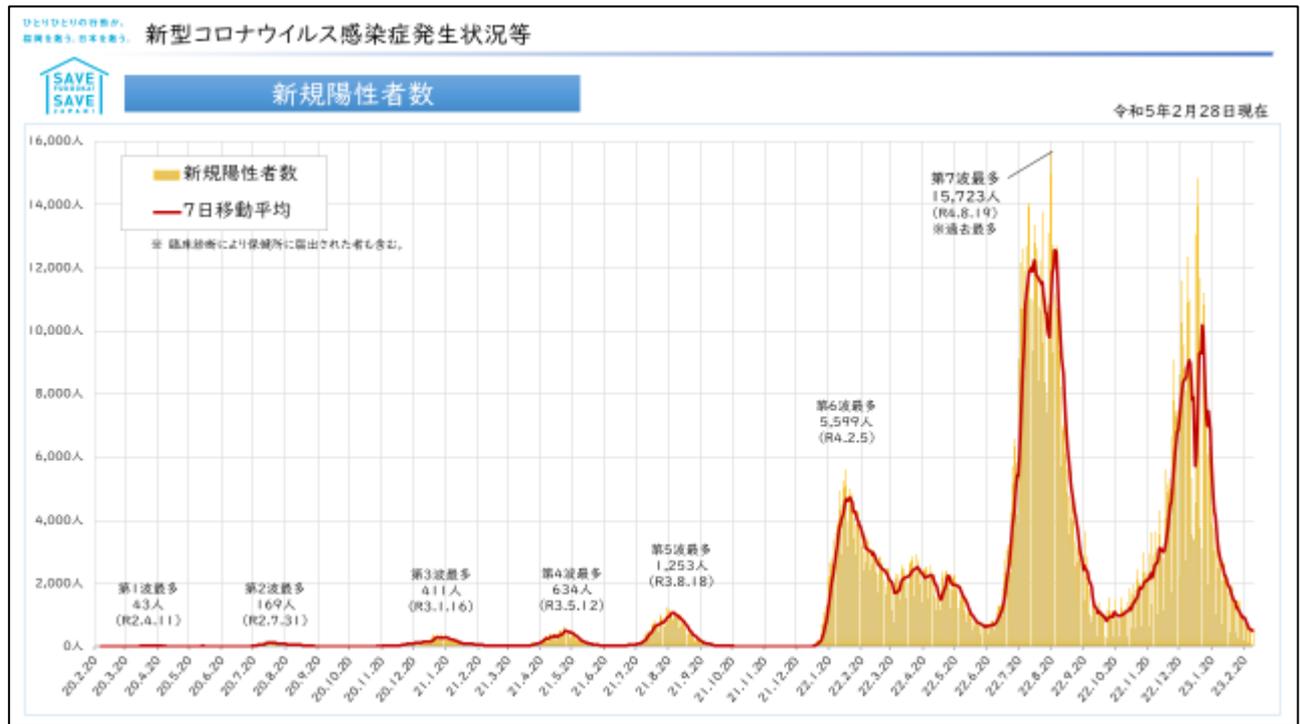
### ■ 定点把握疾患報告数

■：警報レベル

■：注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
インフルエンザ（注意報レベル）	3,060	15.45	0.78	62,101	12.56
RSウイルス感染症	60	0.50	1.05	1,009	0.32
咽頭結膜熱	22	0.18	0.96	554	0.18
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	192	1.60	0.99	1,660	0.53
感染性胃腸炎	678	5.65	0.78	23,029	7.31
水痘	17	0.14	1.31	264	0.08
手足口病	19	0.16	1.06	242	0.08
伝染性紅斑	4	0.03	4.00	46	0.01
突発性発しん	45	0.38	0.98	686	0.22
ヘルパンギーナ	33	0.28	0.77	157	0.05
流行性耳下腺炎	4	0.03	1.33	96	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	-	5	0.01
流行性角結膜炎	3	0.12	0.43	155	0.22
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	8	0.02
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	10	0.02
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	-	8	0.02
クラミジア肺炎	0	0.00	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	10	0.02

## ○県内における新型コロナウイルス感染症の発生状況等について



・福岡県では、下記のホームページにて随時、発生状況や感染予防策などの情報提供を行っています。

◇新型コロナウイルス感染症ポータルページ

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/covid-19-portal.html>